

水辺の自然再生ミニシンポジウム・地域研修会

テーマ：里山里地水辺の自然再生と保全活動

期日：2020年2月22日（土）14：00～17：30

場所：大崎市鹿島台 尾幌会館

主催・共催：NPO 法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会



2020年水辺の自然再生ミニシンポジウム
里山里地水辺の自然再生と保全活動

内容：里山の水辺周辺の自然再生にかかわる課題を中心に 11 題を話題提供し議論しました（写真 1）。講演 1 では世界農業遺産推進（写真 2）とため池のゼニタナゴ（写真 3）や植物（写真 4）の保全の 3 題。講演 2 のポスターセッションでは淡水魚の観察ポイントやアメリカザリガニ対策関連の取り組みをポスターや実物を展示し発表（写真 5）。講演 3 では雌 1 尾だけで増殖するザリガニ（写真 6）やアメリカザリガニ対策の新知見（写真 7, 8）が報告されました。総合討論ではゼニタナゴの保全について中心に意見交換しました。

次 第

講演 1

- 1) 世界農業遺産「大崎耕土」と自然共生の取組
武元将忠（大崎市産業経済部世界農業遺産推進監）
- 2) ゼニタナゴ保全の取り組みと課題
藤本泰文（宮城県伊豆沼内沼環境保全財団）
- 3) 大崎市鹿島台の丘陵地に生育する蘚苔（コケ）植物
横山正弘（宮城植物の会）

講演 2 ポスターセッション

- 4) 誰でも観れる宮城県内における淡水魚の観察ポイント
久保田龍二（シナイモツゴ郷の会）
- 5) アメリカザリガニの有効利用～レシピ集①～
坂本 啓（シナイモツゴ郷の会）
- 6) アメリカザリガニの有効利用～中華料理店における試験販売～
内藤朝陽（シナイモツゴ郷の会）
- 7) シナイモツゴ郷の米づくり手の会の取組み
吉田千代志（シナイモツゴ郷の米づくり手の会）
- 8) 簡易なアメリカザリガニ連続捕獲装置（展示）
高橋清孝・長谷川政智・内藤朝陽・根元信一（シナイモツゴ郷の会）
室田欣弘（UW クリーンレーク洞爺湖）

講演 3

- 9) 1 匹だけでも増えるザリガニ：ミステリークレイフィッシュ
池田 実（東北大学女川フィールドセンター）
- 10) アメリカザリガニの防除と効果
長谷川政智・内藤朝陽・高橋清孝（シナイモツゴ郷の会）
- 11) 自動給餌機を使わないアメリカザリガニ連続捕獲装置の開発と実証実験
高橋清孝・長谷川政智・内藤朝陽・根元信一（シナイモツゴ郷の会）

総合討論 座長 高橋清孝、佐藤弘樹